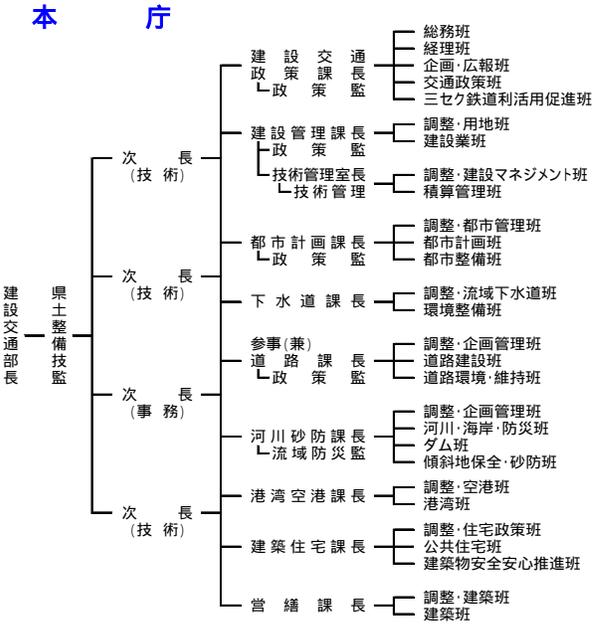


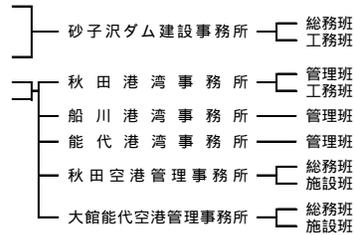
第 2 章 総 括

第 1 節 組織・機構

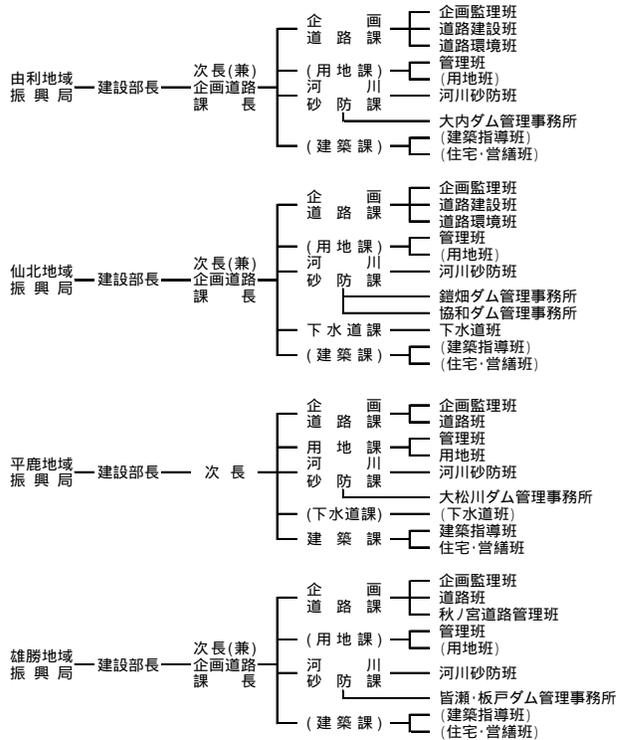
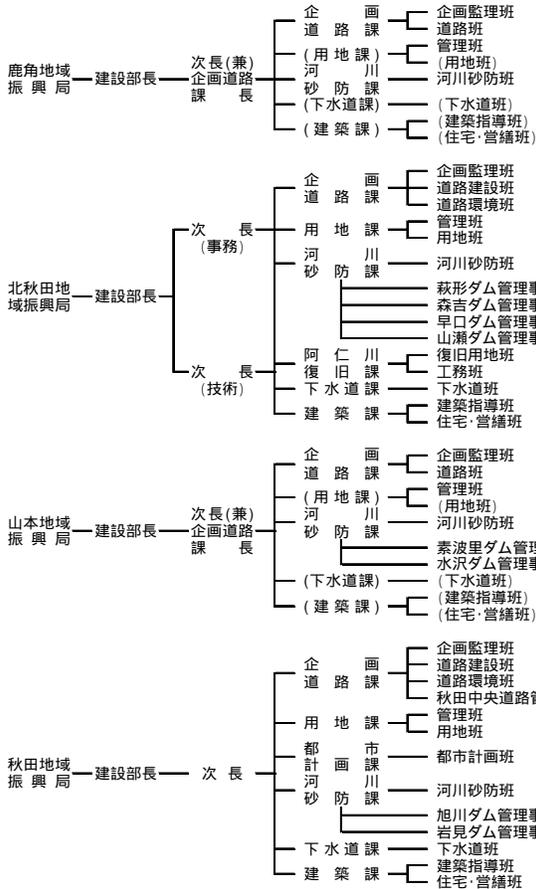
1 建設交通部の組織図



建設交通部地方機関



地域振興局



2 建設交通部及び地域振興局建設部職員数

H21.5.1現在

所 属 名	事務 職員	技 術 職 員								現業 職員	合計	
		土木	建築	機械	電気	林業	農業土木	化学	小計			
建設 交通 部	建設交通部	1	5	1						6		7
	建設交通政策課	35	5							5		40
	建設管理課	19								0		19
	建設管理課技術管理室		8	1			2	5		16		16
	都市計画課	5	10	1						11		16
	下水道課	1	6		2			1		9		10
	道路課	3	19							19		22
	河川砂防課	4	19							19		23
	港湾空港課	4	10			1				11		15
	建築住宅課	4		15						15		19
	営繕課			8	3	2				13		13
本 庁 計	76	82	26	5	3	2	6	0	124	0	200	
地 域 振 興 局	秋田港湾事務所	7	6							6		13
	船川港湾事務所	4	3							3	1	8
	能代港湾事務所	3	4							4		7
	砂子沢ダム建設事務所	3	7							7	1	11
	秋田空港管理事務所	6	5			4				9	1	16
	大館能代空港管理事務所	5	4			3				7	1	13
	地 方 事 務 所 計	28	29	0	0	7	0	0	0	36	4	68
	建設交通部 合計	104	111	26	5	10	2	6	0	160	4	268
地 域 振 興 局	鹿角地域振興局建設部	2	21							21	5	28
	北秋田地域振興局建設部	17	53	11	2	2				68	12	97
	山本地域振興局建設部	2	26							26	8	36
	秋田地域振興局建設部	21	54	10	4	3				71	12	104
	由利地域振興局建設部	3	30							30	6	39
	仙北地域振興局建設部	4	37		2	2				41	10	55
	平鹿地域振興局建設部	11	22	12						34	6	51
	雄勝地域振興局建設部	2	28							28	9	39
地域振興局建設部 合計	62	271	33	8	7	0	0	0	319	68	449	
合 計	166	382	59	13	17	2	6	0	479	72	717	
部外配属 計		39	8	1					48		48	
総 計	166	421	67	14	17	2	6	0	527	72	765	

3 建設交通部事務分掌

本 庁

建設交通政策課

- ・人事、予算及び経理に関すること。
- ・主要施策の企画及び調整並びに広報に関すること。
- ・交通体系の整備に関する調査及び企画に関すること。
- ・鉄道、バス及び海上交通に関すること。
- ・航空路線の維持・拡充に関すること。

建設管理課

- ・建設業の許可及び監督に関すること。
- ・建設工事の入札・契約制度に関すること。
- ・公共用地の取得に伴う損失補償の基準に関すること。
- ・土地利用に関すること。
- ・土地収用及び収用委員会に関すること。
- ・国土交通省所管公共用財産に関すること。

建設管理課技術管理室

- ・部内職員の研修及び技術的な指導に関すること。
- ・設計積算に関すること。
- ・電算システムの業務及び調査に関すること。
- ・建設情報の電子化の推進に関すること。

都市計画課

- ・都市計画区域の決定に関すること。
- ・都市政策、土地利用及び都市計画の決定に関すること。
- ・土地区画整理事業の認可・指導に関すること。
- ・景観の形成に関すること。
- ・街路事業の認可・指導に関すること。
- ・都市公園、都市緑化に関すること。

下水道課

- ・生活排水処理に関する調査、企画及び調整に関すること。
- ・公共下水道の計画、認可実施業務指導、下水道等整備構想に関すること。
- ・流域別下水道整備総合計画認可及び流域下水道の建設維持管理に関すること。
- ・農業集落排水及び合併処理浄化槽の整備に関すること。

道路課

- ・道路に関する調査、企画及び調整に関すること。
- ・道路の新設及び改築に関すること。
- ・高速道路の整備促進に関すること。
- ・道路の維持及び修繕に関すること。
- ・路線の認定、廃止及び変更に関すること。
- ・市町村道事業の指導に関すること。
- ・交通安全施設整備に関すること。
- ・除雪、消融雪施設及び雪寒道路整備に関すること。

河川砂防課

- ・河川、海岸、砂防及び傾斜地の管理に関する事。
- ・河川、海岸、砂防及び傾斜地の調査、企画及び調整に関する事。
- ・河川事業及び砂防事業の計画及び実施に関する事。
- ・土木災害対策の総合調整及び災害復旧工事の総括に関する事。
- ・河川総合開発事業の建設に関する事。

港湾空港課

- ・公有水面の埋め立てに関する事。
- ・秋田空港及び大館能代空港に関する事。
- ・港湾・海岸の計画、調査に関する事。
- ・港湾・海岸事業の実施に関する事。

建築住宅課

- ・住宅政策に関する事。
- ・公営住宅計画、建設に関する事。
- ・公営住宅の管理指導に関する事。
- ・建築基準法他、宅地・建物に係る関係法令の指導に関する事。
- ・市街地再開発、住環境整備に関する事。

営繕課

- ・営繕工事の設計・積算基準に関する事。
- ・県有建築物(知事部局所管、教育庁所管)の調査、設計及び監督等に関する事。

地方

地域振興局建設部

- ・用地の取得、物件移転、補償及び登記に関する事。
- ・都市計画及び都市計画事業に関する事。
- ・道路、河川、海岸、砂防、都市計画施設、住宅及び営繕等に係る工事の設計、契約、施工、監督及び検査に関する事。
- ・道路、河川、海岸、砂防指定地、都市計画施設及び県営住宅並びに国有及び県有土地の維持管理に関する事。
- ・宅地造成等の規制に関する事。
- ・砂利採取及び砕石に関する事。
- ・交通政策に関する事。
- ・水防及び災害復旧事業に関する事。
- ・ダム建設、維持管理に関する事。
- ・流域下水道の建設及び管理に関する事。

港湾事務所

- ・港湾施設の建設及び管理に関する事。

砂子沢ダム建設事務所

- ・砂子沢ダムの建設に関する事。

空港管理事務所

- ・空港の管理に関する事。

第2節 施策・予算

1 あきた21総合計画について

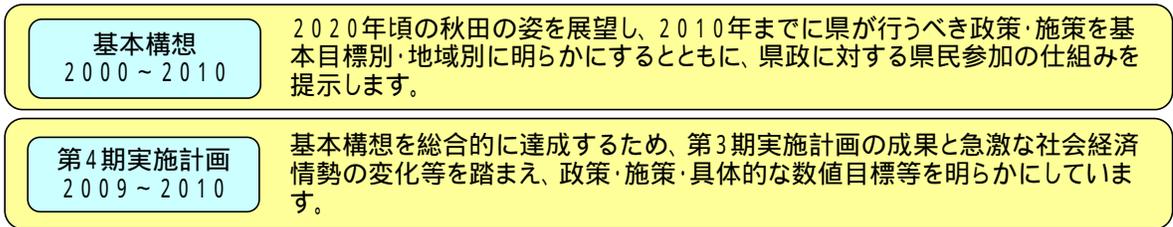
(1) 計画策定の趣旨

少子高齢化や経済のグローバル化の進展に加え、高度情報通信社会、環境重視社会の到来、地方分権の流れなど、時代が大きく転換している中で、地域主導の多様な主体の参加と交流・連携による取り組みがますます重視され、行政に求められている役割も変わりつつあります。

こうした時代の変化に速やかに対応しながら、秋田の発展可能性を切り拓くため、新世紀における県政運営の指針となる「あきた21総合計画」を策定しました。

(2) 計画の構成

計画は、「基本構想」と「実施計画」からなり、平成21年度から第4期実施計画がスタートしています。



(3) 第4期実施計画

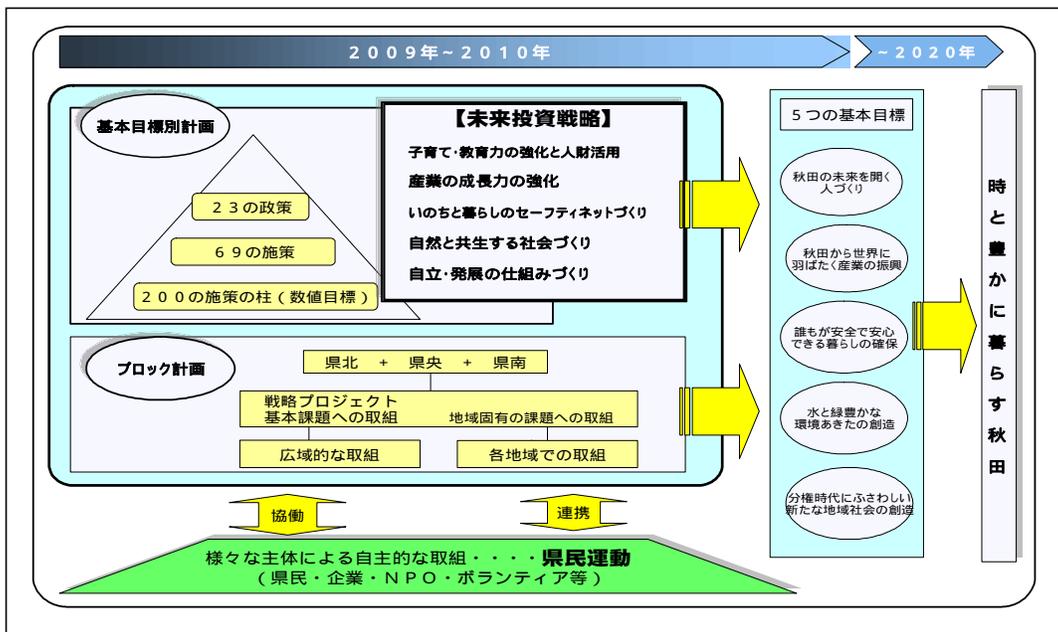
計画策定の趣旨

平成18年度から始まった第3期実施計画が平成19年度で終了したことを受け、第3期実施計画の成果と課題を検証するとともに、急激な社会経済情勢の変化等を踏まえ、子育てや教育の充実、産業人材の育成や小規模高齢化集落対策等の新たな地域課題に対応するため、5つの「基本目標」を再構成し、これら基本目標を実現するため、平成21年度から平成22年度までを期間とし策定したものです。

計画の構成

第4期実施計画は、5つの基本目標を実現するため、23の政策と69の施策からなる「基本目標別計画」と3つの「ブロック計画」、政策・施策を重点的に推進する5つの「未来投資戦略」などで構成しています。

【あきた21総合計画「第4期実施計画」の構成概要】



未来投資戦略

未来投資戦略は、未来の秋田づくりにとって、真に必要なものに対して、重点的に投資(未来投資)しようとするものです。

- A 子育て・教育力の強化と人材活用
- B 産業の成長力の強化
- C いのちと暮らしのセーフティネットづくり
- D 自然と共生する社会づくり
- E 自立・発展の仕組みづくり

計画の基本目標別政策・施策体系

次ページ「基本目標別政策・施策体系」参照

ブロック計画

基本目標別計画を踏まえ、県北(鹿角、北秋田、山本地域)・県央(秋田、由利地域)・県南(仙北、平鹿、雄勝地域)の3つのブロックごとに、地域づくりの方針と2年間の具体的な取組を明らかにしています。

特に、各ブロックとして重点的に推進していくものについては、「戦略プロジェクト」として位置付け、「数値目標」を掲げて取り組むこととしています。

【ブロック計画の戦略プロジェクト】

県北ブロック	戦略1	豊かな自然環境等を活かした広域観光の推進
	戦略2	県北部エコタウンの形成と地域産業の振興
	戦略3	県北地域の特色を活かした「もうかる」農林水産業の拡大
県央ブロック	戦略1	知と技術をフル活用した「ものづくり産業」の振興
	戦略2	「鳥海・なまはげライン」広域観光の振興
	戦略3	地域とともに未来へつなぐ自然環境の保全
県南ブロック	戦略1	食料供給力を高める力強い農業の確立
	戦略2	県南の特色を活かしたものづくり産業の振興
	戦略3	五感で楽しむ感動体験ツーリズムと交流の推進

「あきた21総合計画 第4期実施計画」基本目標別政策・施策体系

基本目標(5)	政策(23)	施策(第4期実施計画)(69)
秋田の未来を開く人づくり	1 子どもを生み育てやすい環境づくり	1 子どもの健やかな成長の支援 2 子育て家庭に対する経済的支援 3 子育てと仕事の両立支援 4 子育てサポート力の充実・強化 5 男女の出会いの場づくり
	2 「教育立県あきた」を目指した質の高い教育の推進	1 幼保一体の教育・保育の充実 2 確かな学力と志を育てる学校教育の充実 3 高等教育機関の充実と地域貢献の推進 4 地域が支える青少年の健全育成
	3 産業教育と就業環境の整備	1 産業人材の育成とキャリア教育の充実 2 ライフステージに応じた就業支援と就業環境の整備 3 Aターン就職と移住交流の推進
	4 男女共同参画社会の形成	1 男女共同参画社会の実現に向けた実践行動の促進 2 女性の社会参画の促進とチャレンジ支援 3 多様な生き方が選択できるシステムづくりの促進
	5 グローバル化社会に対応した人材の育成	1 国際交流の推進と多文化共生社会の構築 2 海外の大学との交流の促進
	6 心豊かな生活を楽しむための自由時間の活用	1 生涯にわたって学習できる場と機会の提供 2 心の豊かさを育む多彩な文化の振興 3 明るく健康的な暮らしを培うスポーツの振興
秋田から世界に羽ばたく産業の振興	7 経済的な自立に向けた産業振興と雇用創出	1 秋田の強みを活かした産業の振興 2 新産業・新事業創出の取組に向けた支援 3 新たな雇用につながる企業立地の促進
	8 自給力、需要創造力を高めよう農林水産業	1 消費者、実需者を起点とした県産農林水産物の生産・流通・販売戦略の展開 2 水田農業の再構築と市場戦略性の高い産地づくり 3 新たな付加価値の創造による多彩な食産業の振興 4 新しい農業を切り拓く多様な経営体の育成 5 森林整備から木材加工・販売までの一貫した体制の構築 6 資源を守り生かす水産業の推進
	9 秋田をまるごと売り込む戦略の展開	1 新たな観光の魅力創出と受入態勢の充実強化 2 観光と物産を売り込む多様な情報発信 3 東アジアを始めとする海外との観光・交流の促進
	10 地理的な特性を活かした貿易の振興	1 環日本海諸国との貿易の振興 2 環日本海交流を支える物流ネットワークの整備 3 優れた素材を活かした県産品の海外販路拡大
	11 持続可能な循環型社会に対応した産業の育成	1 資源循環型産業の振興 2 新エネルギーの導入促進と省エネルギーへの積極的な取組
	12 産業振興を支える科学技術基盤の形成	1 産・学・官における研究開発の推進 2 産学官連携ネットワークの強化
	13 産業を支える交通基盤の整備	1 高速・広域交通ネットワークの整備 2 地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備
誰もが安全で安心できる暮らしの確保	14 県民が安心して生活できる健康長寿社会づくり	1 県民総参加による心と体の健康づくりの推進 2 総合的な生活習慣病対策の推進 3 いのちを守る医療体制の充実
	15 高齢者や障害者が元気に活躍できる地域社会づくり	1 共に支え合う地域社会の実現 2 障害者の自立支援の充実 3 安全で快適なバリアフリー社会の実現
	16 快適で災害に強い生活基盤づくり	1 四季を通じて快適な生活環境の確保 2 災害に強い県土づくりと社会資本の長寿命化 3 防災・危機管理体制の充実
	17 安全・安心で衛生的な生活環境づくり	1 安全・安心な地域づくりの推進 2 消費者の安全・安心と生活衛生の確保
水と緑豊かな環境あきたの創造	18 県民総参加による持続可能な社会づくり	1 地球温暖化対策の推進 2 環境負荷の少ない循環型社会の実現 3 良好な環境の保全と継承及び化学物質対策の推進
	19 水と緑豊かな自然環境の保全	1 未来へ引き継ぐ自然環境の体系的保全 2 自然と触れ合う多彩な活動の推進 3 森林・農地等の多様な機能の発揮による水と緑の秋田の創造 4 八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進
	20 ふるさとの文化と原風景の継承と創造	1 文化遺産の保存・継承と積極的な活用 2 景観の保全、創造と活用
分権時代にふさわしい新たな地域社会の創造	21 地方分権の推進と道州制への対応	1 地方分権の推進 2 道州制への対応と地域連携の推進
	22 社会の変化に対応した新たな生活圏の創造	1 街なか活性化による賑わいの再生 2 特色ある圏域として輝く農山漁村の創造 3 暮らしの利便性を実感できる情報通信基盤の形成 4 地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備
	23 多様な主体との協働による地域づくり	1 ボランティア・NPO活動の促進と県民参加の仕組みづくり 2 個性と活力に満ちた地域づくり

目指す姿（主な指標）

【産業振興・雇用創出】

施策目標	単位	現状	H22年	H32年
誘致企業の立地・増設数(新規誘致企業数+誘致済企業の増設数)	件 (累計)644		年間)15	(累計)800
輸送機関連産業の製造品出荷額等(年間)	億円	491	1,650	5,000
電子部品・デバイス関連産業の製造品出荷額等(年間)	億円	6,615	7,000	8,000
環境・リサイクル関連対象企業の生産額(年間)	百万円	10,266	15,300	23,700
秋田県の食料自給率(年間)	%	174	179	210
秋田港国際コンテナ定期航路貨物取扱数量(年間)	TEU	31,575	35,000	60,000
食品産業の新製品開発件数(累計)	件	284	354	604
開業率(年間)	%	3.5	4.3	4.3
高校生インターンシップ参加率(年間)	%	50.3	52.5	60.0
高卒就職決定者の県内就職率(年間)	%	59.5	63.0	75.0
Aターン就業者数(年間)	人	1,050	1,500	1,500
移住交流者数(年間)	人	1,361	1,700	1,700
集落型法人数(累計)	法人	68	150	400
直売・加工等の食関連ビジネスに取り組む農業法人数(累計)	法人	47	120	200
職業能力開発受講者数(労働力人口10万人当たり)(年間)	人	1,740	1,780	1,930

【社会環境の整備(結婚・出産)】【子育て・教育力の強化】【県民や企業等が参加する環境づくり】

施策目標	単位	現状	H22年	H32年
年次有給休暇取得率(年間)	%	49.7	55.0	100
男女共同参画社会の形成が進んでいると考える県民の割合	%	25.1	27.0	-
男女イキイキ職場宣言事業所数(累計)	社	102	160	-
男女の「出会いの場」事業への参加者数(年間)	人	0	450	900
医師数(人口10万人当たり)(累計)	人	202	216	270
周産期死亡率(出産千対)	-	4.0	3.7以下	3.0以下
従業員数300人以下の事業所等における一般事業主行動計画策定件数(累計)	件	199	350	1,000
放課後児童クラブの設置率(累計)	%	68	80	100
特別保育事業実施率(累計)	%	98.8	99.0	100
合計特殊出生率(年間)	-	1.31	1.33	1.47
子育てサポーター活動率(年間)	%	55	70	90
地域子育て支援センター・つどいの広場設置率(旧市町村)(累計)	%	75.4	91.3	100
認定こども園等の幼保一体的運営施設数(累計)	箇所	18	24	70
基礎学力向上のための指数(設定通過率を超えた設問数の割合)	%	72	75	75
学校支援地域本部実施市町村数(累計)	市町村	20	22	25
大学等への進学率	%	44	50	65
優待サービス協賛店舗等数(累計)	店	-	1,300	3,000

【健康長寿対策】

施策目標	単位	現状	H22年	H32年
週2回以上運動する成人の割合(年間)	%	44.9	55.0	70.0
自殺率(人口10万人当たり自殺者数)(年間)	-	37.6	35.2以下	30.0以下
介護認定を受けていない高齢者(65歳以上)の割合(年度末)	%	82.3	85.0	85.0

建設交通部関係の主な施策・取組方向

施策10 - 2 「環日本海交流を支える物流ネットワークの整備」

- ・ 秋田港の機能強化（岸壁の静穏度向上対策促進、国際コンテナターミナルの整備等）
- ・ 能代港 - 13m岸壁の静穏度向上対策

施策13 - 1 「高速・広域交通ネットワークの整備」

- ・ 高速道路網の整備と利活用の促進（事業中区間の整備促進、未着手区間の早期事業化）
- ・ 空港の機能強化等による航空利用者の利便性向上（アクセス道路、秋田空港立体駐車場の整備等）

施策13 - 2 「地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備」

- ・ 県管理国道の整備推進（交通アクセスの改善、広域観光振興、渋滞解消等を目指した整備）
- ・ わかりやすい道路標識の整備推進

施策15 - 3 「安全で快適なバリアフリー社会の実現」

- ・ 安全・安心な住まいづくりの促進（秋田花まるっ住宅ガイドラインの普及、住宅のバリアフリー化等）
- ・ 人にやさしく安全・安心なバリアフリー歩道等の整備促進（段差解消、視覚障害者用誘導ブロックの設置等）

施策16 - 1 「四季を通じて快適な生活環境の確保」

- ・ 下水道等普及率の向上（公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽の地域特性に応じた整備等）
- ・ 安らぎと潤い空間の創出（都市公園の適切な維持管理や整備等）
- ・ 四季を通じた快適で利便性の高い道路環境（消融雪施設の整備）

施策16 - 2 「災害に強い県土づくりと社会資本の長寿命化」

- ・ 土砂災害防止施設、河川、海岸の整備（ハード面の整備と警戒避難体制の整備などソフト対策の推進）
- ・ 建築物の耐震化の促進（学校、病院等の一定規模以上の建築物や一般住宅の耐震化の促進）
- ・ 社会資本の長寿命化（老朽化した橋梁・港湾等の予防保全的な維持管理の実施）

施策17 - 1 「安全・安心な地域づくりの推進」

- ・ 交通環境の改善（通学路などの歩道整備、見やすい信号機の設置等）

施策20 - 2 「景観の保全、創造と活用」

- ・ 地域の良い景観の保全・創出に向けた市町村等の取組への支援（基本方針策定、景観モデル地域指定等）
- ・ 地域の良い景観の活用による地域づくりの促進（十和田湖周辺の景観形成等）

施策22 - 1 「街なか活性化による賑わいの再生」

- ・ 街なか居住の促進（都市計画制度の活用、公営住宅、道路、公園、地域交流センターの整備等）

施策22 - 4 「地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備」

- ・ 県道の整備推進（県道のバイパス建設や狭隘箇所をの拡幅等）
- ・ 渋滞対策の推進（バイパスや交差点改良、時差出勤やパークアンドライドの検討）
- ・ 地域の実情に即した生活交通の構築（バス車両の小型化、市町村有償運送などの促進、三セク鉄道の利用促進）

建設交通部関係「施策目標」一覧

基本目標「秋田から世界に羽ばたく産業の振興」

政策「地理的な特性を活かした貿易の振興」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
環日本海交流を支える物流ネットワークの整備(10-2)	秋田港取扱貨物量(年間)	万トン	12	805	19	937	956	975	1,070
	能代港取扱貨物量(年間)	万トン	11	286	19	329	333	337	377

政策「産業を支える交通基盤の整備」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
高速・広域交通ネットワークの整備(13-1)	秋田自動車道の交通量	台/日	11	12,046	19	16,700	17,400	17,700	21,600
	空港利用者数(年間)	千人	11	1,357	19	1,400	1,432	1,459	1,625
地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備(13-2)	県管理国道の改良率(累計)	%	11	89.6	19	92.7	92.9	93.0	94.0
	わかりやすい案内標識整備率(累計)	%	-	-	19	84.1	86.5	87.5	100

基本目標「誰もが安全で安心できる暮らしの確保」

政策「高齢者や障害者が元気に活躍できる地域社会づくり」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
安全で快適なバリアフリー社会の実現(15-3)	住宅のバリアフリー化率(新築住宅)(年間)	%	11	48	19	65	67	68	80
	歩道の段差解消箇所等整備率(累計)	%	11	55	19	72.1	76	77	100

政策「快適で災害に強い生活基盤づくり」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
四季を通じて快適な生活環境の確保(16-1)	下水道等普及率(累計)	%	11	45.2	18	72.5	78.0	80.0	92.0
	県民一人当たり都市公園面積	m ² /人	11	15.7	19	18.4	19.5	20.0	20.0
	消融雪施設等整備率(累計)	%	11	53.0	19	60.0	60.1	60.7	67.0
災害に強い県土づくりと社会資本の長寿命化(16-2)	浸水被害対策戸数(累計)	戸	-	-	19	1,585	1,979	2,073	9,000
	特定建築物の耐震化率(累計)	%	18	71	19	73	77	79	100
	長寿命化対策実施橋梁数(累計)	-	-	-	-	-	16	56	460

政策「安全・安心で衛生的な生活環境づくり」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
安全・安心な地域づくりの推進(17-1)	歩道等整備率(累計)	%	11	28.4	19	37.7	38.4	38.8	43.0

基本目標「水と緑豊かな環境あきたの創造」

政策「ふるさとの文化と原風景の継承と創造」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
景観の保全、創造と活用(20-2)	景観行政団体数(市町村)(累計)	団体	-	-	19	1	2	4	25
	景観ワークショップ修了者数(累計)	人	-	-	19	0	25	50	100

基本目標「分権時代にふさわしい新たな地域社会の創造」

政策「社会の変化に対応した新たな生活圏の創造」

施策	施策目標	施策目標の値							
		単位	当初		現状		第4期実施計画期間		平成32年の目指す姿
			年		年		平成21年	平成22年	
街なか活性化による賑わいの再生(22-1)	中心市街地人口指数(年間)	%	14	100	20	96	96	96	100
地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備(22-4)	各市町村役場から30分以内到達圏内の人口比率	%	-	-	19	96.0	96.0	96.1	100
	渋滞箇所の解消率(累計)	%	11	7.7	19	73.1	76.9	78.8	92.3
	生活路線(バス等)総延長	km	11	3,870	19	3,938	3,940	3,940	4,200

2 平成21年度 建設交通部重点施策

施策の基本方針

「あきた21総合計画」第4期実施計画がスタートする今年度は、第3期実施計画までの成果と課題を踏まえ、計画に掲げられた各種施策目標の達成に向け、次の4つの柱に重点的に取り組み、「元気なふるさと秋田づくり」を推進します。

産業の成長力を強化する交流ネットワークの整備

快適で災害に強い生活基盤づくり

県民が安心して活躍できる健康長寿社会の実現

環境に配慮し景観を活用した地域づくり

国、地方を通じた極めて厳しい財政状況を踏まえ、本県の自立と発展に真に必要な社会資本の整備については、一層の重点化とコスト縮減を図りながら着実に推進します。

さらに、県民の安全・安心にとって欠くことのできない、道路、河川等の維持管理などを根幹的な業務と位置づけ、「つくる」ことから「つかいこなす」ことにも一層力を入れて取り組みます。

社会資本の整備を担う建設業は、地域の経済や雇用、地域防災においても大きな役割を果たしていることなどから、世界的な金融危機の影響により、かつてないほど深刻な状況にある県内経済を下支えしていくために、厳しい財政状況にあっても、一定の公共事業量を確保してまいります。

施策・事業の推進にあたっては、生活バス路線や第三セクター鉄道など地域公共交通の確保・利活用促進をはじめとして、市町村との緊密な連携や民間の創意工夫の活用を図るとともに、県民の目線に立って、透明性や公正性を確保するなど効率的で質の高い行政の実現に努めます。

重点施策		当初予算	内 容	所管課名
No	事業名	事業費(千円)		
			産業の成長力を強化する交流ネットワークの整備 本県の産業振興を支える高速道路や空港、鉄道などの高速・広域交通ネットワークの整備を一層促進するとともに、環日本海地域の物流拠点として港湾機能の強化・充実を図ります。また、地域間の連携や交流を促進し地域の活性化を図るため、国道・県道の整備により地域間の交通ネットワークの構築を推進します。	
1	高速・広域交通ネットワークの整備		(1) 高速道路網の整備と利活用の促進 日本海沿岸東北自動車道の整備促進【国直轄事業】 ・新直轄方式による大館～小坂間(14.0km)の整備促進 ・大館西道路(8.8km)、象潟仁賀保道路(13.7km)、鷹巣大館道路(13.9km)の整備促進 ・二ツ井白神～あきた北空港(約17km)、象潟以南(～酒田みなと間約27km)の建設具体化 東北中央自動車道の整備促進【国直轄事業】 ・雄勝こまち以南(～主寝坂間約15km)の建設具体化 高速道の低料金化、簡易インター設置 ・高速道路利活用促進のための更なる低料金化に取り組むとともに簡易型IC設置の可能性についても、市町村と連携し、検討を進めていく。	道路課
			(2) 地域高規格道路の整備促進 ・国道46号盛岡秋田道路【国直轄事業】 角館バイパス(仙北市 6.1km)	

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
			(3) 空港の利便性の向上 秋田空港の機能強化と利便性の向上 ・航空ダイヤ確保のため、東京便の夜間駐機に要する経費の一部を補助等 47,200 ・空港施設の維持・更新、車両整備 770,000 ・秋田空港立体駐車場の整備 1,070,000 ・空港へのアクセス機能の強化 秋田御所野雄和線(秋田市御所野) 大館能代空港の利便性向上 2,753 ・運賃割引の実証試験の実施等 17,000 ・空港へのアクセス機能強化 鷹巣川井堂川線(北秋田市鷹巣)の整備 空港の保安対策強化 7,826 ・秋田空港、大館能代空港におけるハイジャック・テロ防止等の保安対策の強化	建設交通政策課 港湾空港課 道路課 建設交通政策課 道路課 港湾空港課
2	環日本海交流を支える物流ネットワークの整備		(1) 港湾機能の強化充実 秋田港の整備 ・港内の静穏度向上のための防波堤の整備 外港地区防波堤(第二南)等の整備促進【国直轄事業】 飯島新北防波堤の整備 ・手狭なふ頭再編と秋田港飯島地区(A-Biz)への企業誘致の促進 9,760 国際コンテナターミナル施設の整備 (詳細設計に必要な測量・地質調査) 船川港の整備 15,000 ・船舶の安全な航行確保 泊地(-10m)の浚渫 能代港の整備 150,000 ・港内の静穏度向上のための防波堤の整備 外港地区防波堤(第二北)の整備促進【国直轄事業】 外港地区防波堤改良の推進(外港北) 437,000 ・第2産業廃棄物最終処分場整備に向けた環境影響評価等の実施 ・リサイクルポートとしての港の整備 放置艇対策 3,168 ・暫定係留区域の船舶所有者に恒久的係留施設への移動を促すとともに、所有者不明放置艇の処分を行う。 (2) 長距離フェリーの利用促進 6,407 ・フェリー利用促進事業 10周年を迎える長距離フェリー秋田航路の記念事業によるPRや企業訪問による新規荷主の発掘を行う。 (3) コンテナ航路の拡充 シーアンドレール構想の実現に向け、荷物の確保による航路開設を目指し、関係部局や民間団体等と一体となって取り組む。	港湾空港課 建設交通政策課 港湾空港課

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
3	地域間交流・ 連携を支える 交通ネットワ ークの整備	1,990,000 210,000 4,590,000 1,170,000 1,305,000	(1) 直轄国道の整備促進 ・国道7号 下浜道路(秋田市6.2km)の整備促進 ・国道13号 神宮寺バイパス(大仙市9.6km)等の整備促進 ・国道46号 角館バイパス(仙北市6.1km)の整備促進 (P1再掲) (2) 県管理国道の整備推進 ・国道道路改築事業 国道285号滝ノ沢バイパス(北秋田市 5.4km) 国道107号本荘道路(由利本荘市 2.0km) 国道107号大沢バイパス(横手市 1.7km) など9箇所 (3) 県道の整備推進 県道の整備 ・高速道路へのアクセス(高速交通関連道路整備) 琴丘上小阿仁線(三種町上岩川 4.6km) ・バイパス建設等(地方道路交付金事業(建設)) あきた北空港西線(北秋田市1.1km) など26箇所 ・狭隘箇所の拡幅等(地方特定道路整備事業(建設)) 高岡追分線(秋田市0.1km) など24箇所 緊急生活道路整備枠の確保 ・地域の要望に迅速に対応できる道路整備予算を確保 各地域振興局1.5~2.0億円	道 路 課
快適で災害に強い生活基盤づくり 県土保全対策に加え、避難体制の確立等ソフト対策を推進するとともに、建築物の耐震化、予防保全的な維持管理の導入を進め、社会資本ストックの有効活用により、県民の安全・安心の確保に努めます。また、快適な生活を支えるため、下水道をはじめとした生活環境施設、街路、公園などの整備により、安全で魅力あるまちづくりを推進します。				
1	災害に強い県 土づくり	1,537,000 500,000 2,000,000 2,830,057 776,231 78,000	(1) 河川改修等の推進 国直轄河川の整備促進【国直轄事業】 ・米代川河川災害復旧等関連緊急事業(能代市) ほか 補助事業による河川整備(広域河川改修事業) ・基幹河川改修 横手川(横手市) など13箇所 ・鉄道橋・道路橋緊急対策 新城川(秋田市) 多目的ダムの建設 ・国直轄ダムの整備促進【国直轄事業】 森吉山ダム(北秋田市) 取水放流設備等 成瀬ダム(東成瀬村) 付替道路工事、用地補償等 鳥海ダム(由利本荘市) 環境調査等 ・補助ダムの整備 砂子沢ダム(小坂町) 管理・通信施設等 (平成22年度完成予定) 県単事業による河川整備 ・県単河川改良 檜岡川(大仙市) ほか ・県単河川環境整備 地域振興局枠(30,000) 福土川(鹿角市) ほか 河川施設等の維持管理の充実 ・公共堰堤改良 山瀬ダム(大館市) ダム総合評価業務	河川砂防課

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
		5,600	ソフト対策の推進 ・ハザードマップ作成支援事業 洪水時の被害を軽減するため、避難場所等を示す市町村のハザードマップの作成を支援する。	河川砂防課
		774	・みんなで安心～地域防災力レベルアップ事業～ 水位表示板の設置や地域密着型の防災計画作成への支援など、市町村と連携して地域防災力の向上に取り組む。	
		500,000	(2) 阿仁川総合対策の推進 ・阿仁川災害復旧助成事業 増沢、木戸石地区(北秋田市) など	
		816,000	(3) 土砂災害対策等の推進 国直轄火山砂防事業の促進【国直轄事業】 ・八幡平山系(仙北市) 堰堤・流路等の整備	
		240,000	・通常砂防事業 小豆川(鹿角市) など8箇所 ・火山砂防事業 十二ノ沢(由利本荘市) など4箇所 地すべり対策	
		457,000	・地すべり対策事業 谷地地区(東成瀬村) など3箇所 がけ崩れ対策	
		230,000	・急傾斜地崩壊対策 家の後一号(藤里町) など4箇所	
		430,000	(4) 流域単位の水害・土砂災害対策の総合的な推進 総合流域防災事業	
		166,000	・統合河川整備 土貫川(大仙市)ほか	
		92,680	・通常砂防 西根沢(大仙市) など2箇所	
		80,000	・情報基盤緊急整備 ダム・砂防情報システム機器改良等	
		30,000	・急傾斜地崩壊対策 軽井沢地区(大館市)	
		60,000	・地すべり対策 加茂青砂(男鹿市)	
		80,000	・砂防関係基礎調査 土砂災害防止法に基づく危険箇所調査等(120箇所)	
		232,000	(5) 海岸保全対策の推進 海岸侵食対策 ・人工リーフ等 本荘海岸(由利本荘市) など4箇所	港湾空港課
		40,000	・離岸堤等 本荘港海岸(由利本荘市)	
		1,500	(6) 木造住宅の耐震化の促進 耐震診断や耐震改修を行う者に助成する市町村への支援 ・木造住宅耐震改修等事業	建築住宅課
2	社会資本の長寿命化と道路防災対策等の推進	2,580,000	(1) 計画的・重点的な維持修繕の推進 既存施設の延命化とライフサイクルコストの低減を図るため、橋梁や舗装等の維持修繕を計画的かつ効果的に実施する。 地方道路交付金事業(補修) ・橋梁補修 国道103号(小坂町十和田湖) ほか ・舗装補修 国道108号(由利本荘市根子) ほか	道 路 課
		2,994,000	県単道路補修事業 県管理道路のオーバーレイ ほか	

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
		300,000	地方特定道路整備事業(補修) ・横手東成瀬線 粕子瀬橋(横手市) など5箇所	道 路 課
		1,080	港湾長寿命化計画策定事業 ・外郭施設等の補修・補強計画策定	港湾空港課
		620,000	(2) 道路の防災対策の推進 道路法面の防災対策や橋梁の耐震補強を実施する。	道 路 課
		240,000	地方道路交付金事業(補修) ・災害防除 国道105号(仙北市粟掛) ほか	
		240,000	道路総合防災対策事業 ・橋梁震災対策 大館十和田湖線(大館市大茂内橋) ほか	
		650,000	県単道路補修事業 ・災害防除 外山落合線(横手市大松川) ほか	
		1,068,000	(3) 交通安全対策の推進 交通安全施設等整備事業	
		497,000	・国道282号(鹿角市湯瀬) など13箇所 地方道路交付金事業(交通安全) ・比内田代線(大館市赤石) など19箇所	
		245,000	(4) 防雪施設の整備 防雪柵等 男鹿八竜線(男鹿市船越) など9箇所	
		167,000	雪崩予防柵 国道341号(仙北市玉川) など2箇所	
3	快適な生活環境の確保	2,743,000	(1) 下水道等普及率の向上 流域下水道の整備 ・秋田湾・雄物川流域下水道事業 (臨海処理区、大曲処理区、横手処理区) ・米代川流域下水道事業(大館処理区、鹿角処理区)	下水道課
		435,000	公共下水道県代行事業 ・大仙市南外処理区	
		157,697	合併処理浄化槽設置費用の支援 ・秋田市など20市町村	
		1,440,982	農業集落排水事業への補助 ・八峰町塙地区 など22地区	
		176,000	(2) 潤い空間の創出 都市公園の整備 ・県立中央公園(秋田市雄和)	都市計画課
		744,000	(3) 魅力ある街づくりの推進 都市計画街路の整備 ・地方街路交付金事業 横山金足線(秋田市飯島) など7箇所	
		46,000	・地方特定街路整備事業 新屋土崎線(秋田市山王) など3箇所	
		61,359	土地区画整理事業の促進 ・市町村施行土地区画整理事業費補助 御成町南地区(大館市) など3箇所	
		296,437	市街地再開発事業の促進 ・横手駅東口第1地区再開発事業(横手市) ・中通1丁目地区市街地再開発事業(秋田市)	建築住宅課

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
4	地域の安全・ 安心を支える 建設業の振興	3,079 10,238	(1) 建設業の活力再生 ・ 新分野進出や合併など経営革新に取り組む建設業者に対し助成 (2) 建設業の意欲応援 ・ 建設業者が将来を担う若手社員等を対象として主体的に取り組む人材育成を支援 (3) 災害時における応急対策の協力 ・ 秋田県建設業協会等と災害発生時の応急対策実施に関する基本協定に基づき、迅速に行動する。	建設管理課 建設管理課 技術管理室 河川砂防課
<p>県民が安心して活躍できる健康長寿社会の実現 高年齢者や障害者、子育て中の方など、誰もが安全で快適に過ごすことができる社会の実現を図るため、道路や住宅、交通・移動などのバリアフリー化に向けた取組を進めます。また、交通弱者に配慮し、地域交通の再編等による効率的で利用しやすい生活交通の構築を図ります。</p>				
1	地域の实情に 即した公共交 通の構築	106,113 338,061 171,670 133,155 34,504 4,863	(1) 生活交通の確保 生活バス路線等の維持確保のための不採算路線等に対する助成 ・ 地方バス路線維持事業(国県協調補助) ・ 生活バス路線等維持費補助(県単独補助) マイタウン・バス運行費等補助、地域公共交通再編促進事業補助等を含む 公共輸送機関の輸送力確保 ・ 運輸事業振興助成交付金を関係団体に交付 (2) 第三セクター鉄道の経営の安定と活用促進 経営の安定化 ・ 第三セクター鉄道運営経費の助成 鉄道設備の輸送高度化 ・ 老朽化施設の安全対策等に対する助成 県民運動による利用促進 ・ 体験乗車会の実施や沿線の魅力情報発信等	建設交通 政策課 建設交通 政策課
2	快適で安全な バリアフリー 社会の実現	372,000 515,000 411,000 16,500 13,500 168,000 45,000 16,650	(1) 快適で利便性の高い道路環境整備 消・融雪施設等の整備 ・ 消融雪施設等 秋田昭和線(秋田市手形山) など7箇所 ・ 堆雪幅確保 国道105号(仙北市湯野) など5箇所 交通安全施設等の整備 ・ 防護柵、道路照明灯の整備 ・ 歩道の段差解消 秋田停車場線(秋田市大町) など ・ わかりやすい道路案内標識の整備 秋田北野田線(秋田市東通) など 電線共同溝の整備(無電柱化) ・ 地方道路交付金事業(電線共同溝) 秋田天王線(秋田市保戸野) など2箇所 (2) 低床型バスの導入促進 生活交通路線を運行する車両の購入に国と協調して補助(地方バス路線等維持事業) 地域で効率的に利用できる低床小型バスなどの導入支援(生活バス路線等維持事業)	道路課 建設交通 政策課

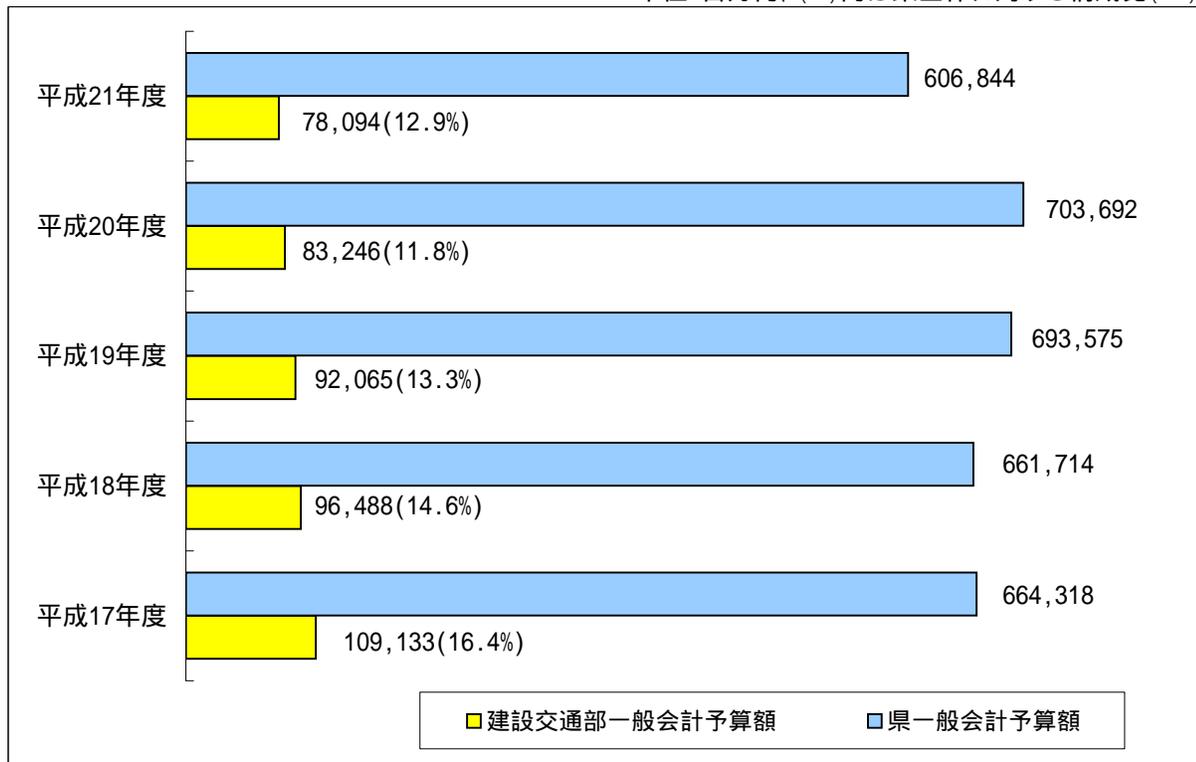
No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
		212,882	(3) 県営住宅の整備 ・県営手形山2号住宅など県営住宅ストックの総合改善	建築住宅課
3	高齢者同居や子育て世代の住宅取得への支援	5,578,694 640,000	(1) 安心・快適に暮らせる住環境の整備・促進 秋田県住宅建設資金融資制度の利用促進 ・ほっと安心あきた住宅資金(H21融資限度額を引上げ) ・住宅改良資金 ・住宅改良資金(災害復興向け) 住まいづくり応援事業 ・高齢者同居や子育て世帯の住宅取得や持ち家のリフォームに係る住宅ローンの利子相当額の一部を助成	建築住宅課
環境に配慮し景観を活用した地域づくり 持続可能な循環型社会形成に向けた、資源の循環的利用等を推進します。また、良好な景観を県民共有の財産として保全・継承し、積極的に活用するため、地域住民による先駆的な景観づくりなどの取組への助成等を行います。				
1	環境負荷の少ない循環型社会の実現	2,713 3,637	(1) 廃棄物の発生抑制と利活用の推進 下水バイオマスの利活用推進 ・コンポスト化の推進 ・焼却灰の利活用 建設副産物対策の推進 ・建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進 ・建設リサイクル法の周知徹底と適正執行の確保 リサイクル資材の利用促進 ・秋田県リサイクル認定製品の利用促進 ・熔融スラグ、石炭灰(フライアッシュ)の利用促進 (2) 地球温暖化対策の推進 ・秋田県住宅建設資金融資制度に「省CO2」型を加え、次世代省エネルギー基準に適合する住宅の建設を促進	下水道課 建設管理課 技術管理室 建築住宅課
2	景観の保全、創造と活用	2,384 1,862	(1) 景観の保全、活用による地域づくりの促進 景観モデル地域の支援 ・景観ふるさとづくりに意欲のある地域等の取組を支援 環十和田湖の景観形成 ・青森県との共同による十和田湖景観形成プランづくり	都市計画課
3	環境保全意識の醸成	24,781	(1) 環境保全活動の推進 ・道路環境整備活動推進事業、環境整備地域連携事業 ボランティア等が行う道路、河川、海岸の美化活動に要する経費の一部を市町村を通じて助成	道路課 河川砂防課
そ の 他 あきた21総合計画「第4期実施計画」における建設交通部の施策・事業と一体的に、次の取組を推進します。				
1	あきた21総合計画の推進のための建設交通部の取組		(1) 「秋田県政策等の評価に関する条例」に基づく評価の実施 政策・施策・事業評価の実施と施策事業への反映 公共事業評価(新規・継続・終了)の実施及び「公共事業評価専門委員会」における調査審議 (2) 公共工事のコスト縮減 県独自の計画・設計仕様(秋田スペック)の拡充 新たな積算手法(ユニットプライス)の推進	建設交通政策課 建設管理課 技術管理室

No	事業名	事業費(千円)	内 容	所管課名
			C A L S / E C (公 共 事 業 の I T 化) の 推 進 設 計 V E (設 計 段 階 で の コ ス ト 縮 減 の 検 討) の 推 進 工 事 施 工 中 の 迅 速 な 問 題 解 決 に よ る 効 率 的 な 監 督 業 務 を 行 う 、 ワ ン デ ー レ ス ポ ン ス の 推 進 公 共 建 築 物 設 計 時 の グ レ ー ド 等 の 見 直 し (3) 公正で透明性の高い公共調達 の推進 建 設 コ ン サ ル タ ン ト 業 務 の 条 件 付 き 一 般 競 争 入 札 の 実 施 総 合 評 価 落 札 方 式 等 多 様 な 入 札 ・ 契 約 方 式 の 推 進	営 繕 課 建設管理課 技術管理室

3 平成21年度当初予算の概要

県予算及び建設交通部予算の推移

単位：百万円、()内は県全体に対する構成比(%)



平成21年度当初予算概況

(単位：千円、%)

区分	20年度当初予算	21年度当初予算	増減額	増減比
一般会計A	83,246,498	78,093,588	5,152,910	93.8
公共事業	46,995,198	43,627,697	3,367,501	92.8
単独投資事業	17,582,668	16,892,049	690,619	96.1
非公共事業	136,609	103,825	32,784	76.0
その他行政経費	18,532,023	17,470,017	1,062,006	94.3
特別会計	18,632,893	8,148,130	10,484,763	43.7
公共事業	2,753,500	2,743,000	10,500	99.6
その他	15,879,393	5,405,130	10,474,263	34.0
合計	101,879,391	86,241,718	15,637,673	84.7
県全体(一般会計)B	703,692,341	606,843,703	96,848,638	86.2
構成比(A/B)	11.8%	12.9%		